

C10J	酸素または水蒸気を関与させた部分的酸化処理による固体炭素質物質からの一酸化炭素および水素を含有するガスの製造 (鉱物の地下ガス化 E 2 1 B 4 3 / 2 9 5); 空気または他のガスの増熱化 [5]		
1/00	空気または他のガスの増熱化による燃料ガスの製造 (内燃機関用 F 0 2 M)	3/28	・ ・ ・ ・ 完全自動式
1/02	・ 空気の増熱化	3/30	・ ・ ・ 燃料供給装置
1/04	・ ・ 空気供給の調節	3/32	・ ・ ・ 床上に一樣に燃料を分配するためのまたは燃料床をかくはんするための装置
1/06	・ ・ 常温で液体の物質をもつもの	3/34	・ ・ ・ 火格子 ; 機械的に灰分除去をする装置
1/08	・ ・ ・ 空気を液体中または液体表面を通過させることによるもの	3/36	・ ・ ・ ・ 固定火格子
1/10	・ ・ ・ ・ 担体に吸収した液体をもつもの	3/38	・ ・ ・ ・ ・ かくはん棒をもつもの
1/12	・ ・ ・ 液体の噴霧化によるもの	3/40	・ ・ ・ ・ 移動火格子
1/14	・ ・ ・ 空気供給により液体の供給を調節するもの	3/42	・ ・ ・ ・ ・ 回転火格子
1/16	・ ・ 固体炭化水素をもつもの (C 1 0 J 1 / 2 0 7 , C 1 0 J 1 / 2 1 3 が優先)	3/44	・ ・ ・ 運搬装置に使用するため取り付けられるもの
1/18	・ ・ 回転式の増熱器において行なうもの	3/46	・ 懸濁している粒状または粉状燃料のガス化
1/20	・ 空気以外のガスの増熱化	3/48	・ ・ 装置 ; プラント
1/207	・ 燃料床における固体炭素質物質の熱分解による増熱化 (C 1 0 J 3 / 6 6 が優先) [2 0 1 2 . 0 1]	3/50	・ ・ ・ 燃料供給装置
1/213	・ 気化器中における固体炭素質物質の熱分解による増熱化 [2 0 1 2 . 0 1]	3/52	・ ・ ・ 灰分除去装置
1/22	・ 蒸気の固着を防止する物質の添加	3/54	・ ・ ウィンクラー技術による粒状または粉状燃料のガス化 , すなわち流動化によるもの
1/24	・ 増熱化されるべき空気またはガスの湿度調節	3/56	・ ・ ・ 装置 ; プラント
1/26	・ 高温または高圧の使用 (C 1 0 J 1 / 2 0 7 , C 1 0 J 1 / 2 1 3 が優先)	3/57	・ 溶融塩または溶融金属を用いるガス化 (C 1 0 J 3 / 0 2 , C 1 0 J 3 / 4 6 が優先) [4]
1/28	・ エアガスの付臭化	3/58	・ 燃料の予備乾留との結合
3/00	酸素または水蒸気を関与させた部分的酸化処理による固体炭素質燃料からの一酸化炭素および水素を含有するガス , 例 . 合成ガスまたは都市ガス , の製造	3/60	・ ・ 方法
3/02	・ 塊状燃料の固定床ガス化	3/62	・ ・ ・ 乾留生成物を別々に取り出すもの
3/04	・ ・ サイクリック式 , 例 . ブローおよびラの交互運転	3/64	・ ・ ・ 乾留生成物の分解によるもの
3/06	・ ・ 連続式	3/66	・ ・ ・ ・ ガス化帯域にそれらを導入することによるもの
3/08	・ ・ ・ 液状で灰分除去をもつもの	3/72	・ 他の様式
3/10	・ ・ ・ 外熱式を用いるもの	3/74	・ ・ シェルまたはジャケットの構造
3/12	・ ・ ・ 固体熱媒体を用いるもの	3/76	・ ・ ・ ウォータージャケット ; スチームボイラジャケット
3/14	・ ・ ・ ガス状熱媒体を用いるもの	3/78	・ ・ 高圧装置
3/16	・ ・ ・ 酸素および水と炭素質物質との同時的反応によるもの	3/80	・ ・ ブロー用空気または水蒸気を予熱するための装置をもつもの
3/18	・ ・ ・ 電気を用いるもの	3/82	・ ・ ガス排出手段
3/20	・ ・ 装置 ; プラント	3/84	・ ・ ・ ガスからじんあいまたはタールを除去するための手段をもつもの
3/22	・ ・ ・ 弁または煙道の配置または順序	3/86	・ ・ 排熱ボイラとの結合
3/24	・ ・ ・ ・ 燃料床を通しての上方向以外へのガスまたは蒸気の放流		
3/26	・ ・ ・ ・ ・ 下方向への放流		